

早いもので、1学期もあとわずかとなりました。今学期も、ことばの教室へのご理解・ご協力ありがとうございました。

長い夏休みは、普段とは違った経験ができるチャンスです。2学期に、たくさんのお話が聞けることを楽しみにしています。

支えられることで ~人権作文より~

今月は、芝川ことばの教室に通級している児童が書いた人権作文を紹介します。吃音のある作者の揺れ動く気持ちや、周囲の人々と関わりながら成長していく姿が生き生きと感じ取れる力作です。お時間のあるときに、じっくりと読んでいただけたら幸いです。

ささえられることで  
 小四 I・K

ぼくは、あまりふかくなやむことは少ないです。なので、人けん作文についてどのようなことを書いて、かとてもまよっていました。でもそれは、今の自分がまわりの人たちにささえられているからだに気づきました。

ぼくは、まわりのひととちがうところがあります。それは、きつ音があるということ。きつ音とは、話すときに言葉が詰まったり、おなじ言葉を何回もくりかえしてしまう話し方のことです。世界では、やく百人に一人くらいのわり合でいるといわれています。げんいんやなおし方は、いまのところ見つかっていないそうです。

お母さんの話によると、ぼくがきつ音になったのは、ようち園のときだそうです。はじめのころは、どうして自分一人だけがこういう話し方なのかとなやんだり、まわりの人に話し方をまねされたり、わらわれたりされて、つらいこともありました。

小学校に入学してぼくは、月に何回か、ことばの教室というところにかようようになりました。そこは、ぼくのようなきつ音をもっている子や、なんちようの子が、先生と一対一で話し方などの練習をしたり、こままっていることをそうだんできる場所です。先生が、いろいろなきようさいを、ぼくひとりのためだけに用意してくれていて、とても楽しく取り組んでいます。

年に何回か、ことばの教室にかようことで、しであつまって、きつ音のことについて話し合うグループ学習をすることもあります。げんごちようかくしという人がきてくれて、いろいろなことをおしえてくれたり、今学校でまよっていることなどに助けしてくれることもあります。大人のきつ音の人が、いきいきとほらいているビデオを見ることもあります。また、子どもどうしできつ音のことを話し合っていて、自分の考えを発表し合うことなどもあります。話し合っているとき、相手が自分と同じ考えのときもあれば、ちがう考えのときもあります。おなじきつ音の子でも、いろいろな考えがあるのだなと思つて、とてもためになります。

このように、ぼくはことばの教室にかようことで、きつ音になやんでいるのは自分だけではないと知り、心強く、心が軽くなりました。また、先生たちとたくさん練習したり話し合うことで、自信がついた気がします。ときどきふ安になったり、おちこむこともあるけど、家族もいつも大丈夫だよとはげましてくれています。いっしょに遊んでくれる友達もいます。クラスでなにか発表するとき、時間がかかって、みんなさいごまで聞いてくれます。

このようなこと全てが自分のささえられることで、前向きに毎日すごせています。ぼくもこれから自分ができるようになってきたように、まわりの人をささえられるような人になりたいです。

日	曜	行事予定	
		午前	午後
9/23	月	振替休日	
24	火		※担当者研修会 14:00~ 芝川小
25	水		※職員会議 15:50~
26	木		
27	金		
28	土	芝川小 学校公開日	
29	日		
30	月	※芝川小 振替休業日	
10/1	火		
2	水		
3	木	※林間学校引率 山梨方面	
4	金	※林間学校引率 山梨方面	
5	土		
6	日		
7	月		
8	火		
9	水		
10	木		
11	金		
12	土		
13	日		
14	月	スポーツの日	
15	火		
16	水		
17	木		
18	金		
19	土		
20	日		
21	月		【小学生】難聴グループ指導 15:30~ 芝川小
22	火		※指導法研修会 13:30~ 西小
23	水		※職員会議 15:50~
24	木		

6月21日(金)現在の行事予定です。都合により、変更となることもあります。

おしらせ

- ◆ 9/24 (火) 午後の指導はありません。
- ◆ 9/25 (水) 高野の7・8校時の指導はありません。
- ◆ 9/30 (月) 指導はありません。
- ◆ 10/3 (木) 指導はありません。
- ◆ 10/4 (金) 高野の指導はありません。
- ◆ 10/22 (火) 午後の指導はありません。
- ◆ 10/23 (水) 高野の7・8校時の指導はありません。